



60200-XLR-K0S0 CIVIC TYPE-R AERO FENDER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

〔適応車種〕 C I V I C T Y P E - R F N - 2

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。
5. 商品の塗装後の返品は、受付られませんので、塗装前に無理なく装着出来ることを必ず確認してください。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00(土日・祝日除く)】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. エアロ フェンダーが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 定期的にボルト・ナット類の緩み、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

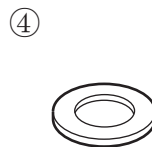
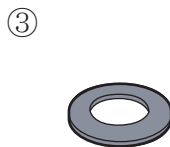
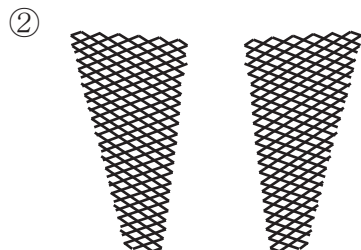
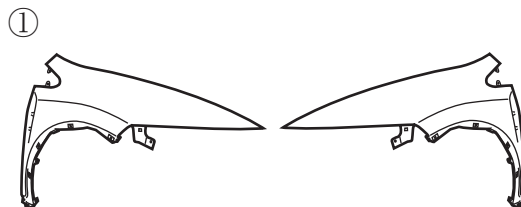
1. 塗装作業前に必ず車両への取り付けを行い、無理なく取り付くことを確認してください。
2. 塗装は、本塗り前に下地処理（足付け研磨・脱脂等・サフェーサー仕上げ）を行ってください。
3. FRP製品の割型面は、ピンホール等が発生し易い場所です。下地処理を行う場合は、よく検査し必要に応じてパテ仕上げ等をしてください。
4. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼き付け上限温度は50℃です。FRP製品を50℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
5. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行ってください。

推奨サフェーサー：NCサフェーサーまたはウレタン系サフェーサー

塗料：2液製アクリルウレタン塗料（常温乾燥タイプ）

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フェンダーR/L	2
②	ダクトメッシュR/L	2
③	ワッシャー黒 t=1.0mm	1 2
④	ワッシャー白 t=1.5mm	1 2



【必要工具】

・ボックスレンチ10mm ・トルクレンチ10mm ・クリップ リムーバー

I. 取付準備

- 《注意》・エアロ フェンダー、及び、車体にキズ等が付かない様に、注意して、作業を行う事。
 ・作業は、他の人に、保持してもらいながら行う事。
 ・作業は左右同様に行うこと。

①フェンダーを取り外す。（サービスマニュアル参照）

②純正フェンダーからクリップA, Bとスペーサーを取り外し、エアロ フェンダーに取り付ける。（サービスマニュアル参照）

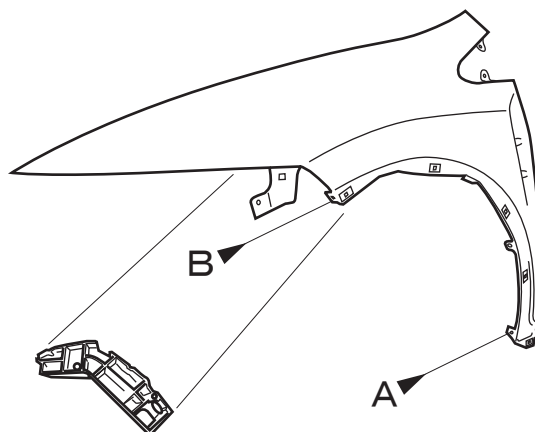
A(4)

B(4)



クリップ
(再使用)

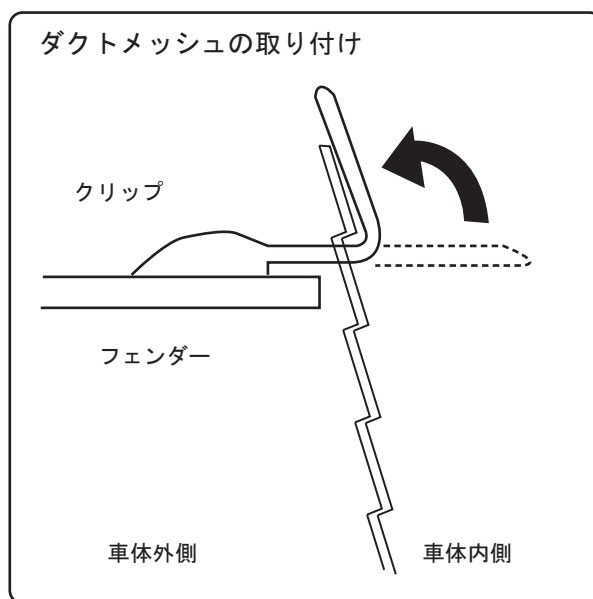
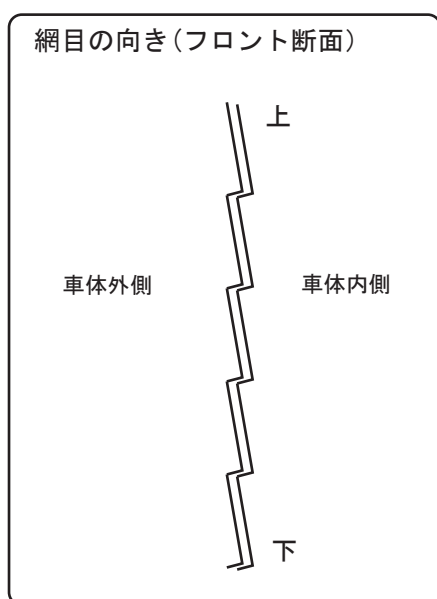
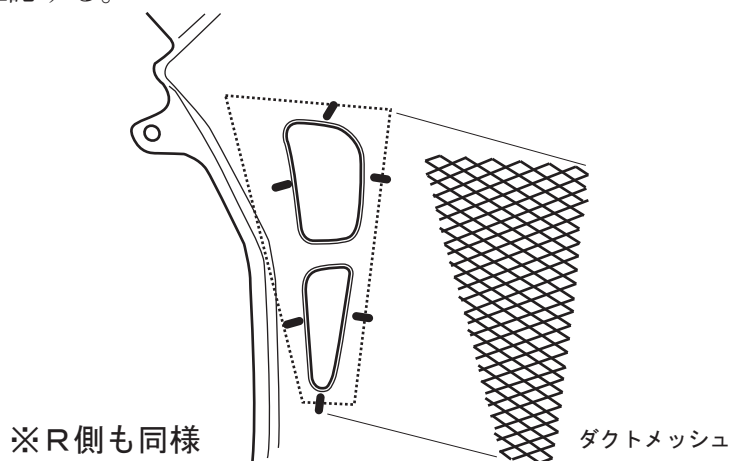
クリップ
(再使用)



II. ダクトメッシュの取付け

- 《注意》・ダクトメッシュの取り付けは、塗装作業後 車両装着前に行ってください。
 ・取り付けの際はダクトメッシュで手を切らないように必ず保護具を着用して作業してください。
 ・ダクトメッシュの網目には向きがあります。下図の網目の向きになるように取り付けを行ってください。

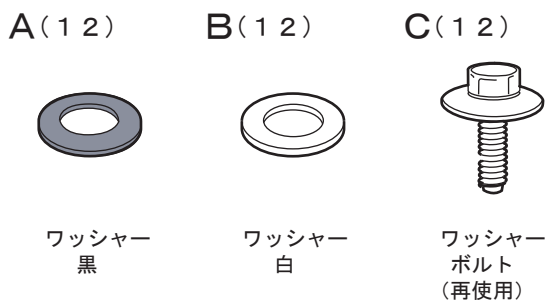
- ①エアロ フェンダー裏面 ダクト部にダクトメッシュを被せる。
- ②ダクトメッシュの網目に注意し、各クリップを折り曲げ固定する。
- ③取付け状態を完全か確認する。



Ⅲ. エアロ フェンダーの取付

- 《注意》・エアロ フェンダーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 ・作業は左右同様に行うこと。

- ①A, B, Cを使って、フェンダーを取り付ける。(サービスマニュアル参照)



※必要に応じてA、Bを使用し調整を行うこと。

